

平成30年 9月30日

高尾台町会 各位

高尾台町会自主防災会 会長
(高尾台町会長) 片岡 重人

『 家族防災会議 』のお勧め

最近、日本各地で大規模な災害が発生しております。当町会も「森本一富樫」断層の存在が確認されており、いつ大規模地震に見舞われてもおかしくない状況にあります。

高尾台町会では、一昨年より自主防災会の見直しを行い、各種防災活動を進めています。その活動の中で、改めて「自助」による「防災・減災」が効果的であることが認識されております。「自助」に関する防災訓練が『家族防災会議』を開き家族で話合うことです。先般行われました伏見台防災講演会でも、講師の防災・危機管理アドバイザー・山村武彦氏より年2回の家族会議・防災大掃除で「ルールのチェック」「防災備品のチェック」が推奨されています。

昨年7月に、金沢市より発行されている小冊子『防災かなざわ』を参考書として配布し『家族防災会議』をお願いしておりますが、引き続き開催をお願いします。『防災かなざわ』がお手元にない場合、不明な点・質問事項は、班長までお申出ください。

簡易チェックシート

1、地震発生時の行動

- 身を守る行動 家の中の安全な場所 非常脱出口の確保 外出時の対応

2、避難行動

- 非常持ち出し袋の準備（何をどれだけ、入れておくか、置き場所等）
*目安として発生後3日間を乗り越えられるように（大規模災害の場合は1週間分）
指定避難場所 高尾台中学校（少し落ち着いたらここに避難して下さい）
拠点避難場所 伏見台小学校（行政からの物資・情報等はここに集まります）

3、安否確認

- 家族間の緊急連絡方法の確認 情報のハブ（軸）となる人を決めておく
携帯等持っていない家族との連絡方法（地方の親族等の利用等）
子供の学校への迎えはいつ、誰がするのか
メール、SNS、災害伝言ダイヤル【171】等の使い方
我が家の防災対応カードの作成、常時携帯

4、家の中の安全チェック

- 家具の転倒防止（特に就寝時に下敷きにならないよう）
家電、什器備品の落下防止のための対応
地震時ガラス等が家の中に散乱した場合の対応 脱出口の確認
火事の原因にならないような物の配置

5、その他

- 救急応急措置の知識 いざという時の近所の人との関係 火災発生時の対応
避難経路(動線)の確認